

7. パブリックコメント実施結果について

中央環境審議会野生生物部会移入種対策小委員会中間報告について、10月6日(月)から11月5日(水)までパブリックコメントを実施した。
意見提出のあった個人・団体の数は209であり、寄せられた意見をテーマ別に整理したところ、延べ意見数は652件あった。その内訳は次の通りである。

1. 意見提出者の内訳

	メール	FAX	郵送	説明会()	合計
個人	141	16	4	13	174
団体	24	9	2		35
計	165	25	6	13	209

別途文書で意見が来た者を除く

2. テーマ別の意見件数 (延べ意見数 652件)

全般	17件
はじめに	6件
1. 現状と問題	
(1) 問題に係る基本認識	55件
(2) 外来種による問題点と事例	25件
(3) 外来種の導入経路	12件
(4) 外来種対策に関する近年の動向	0件
(5) 外来種対策に関する取組の現状	11件
(6) 外来種対策に関する課題	3件
2. 外来種対策に関する措置の在り方	
(1) 基本的考え方	94件
(2) 制度化に当たり検討すべき事項	
全般	3件
影響の判定	34件
適正な管理	89件
防除	58件
重要な地域の管理	11件
監視	28件
普及啓発、調査研究	51件
その他	13件
(3) 制度化及び対策の実施に当たって配慮すべき事項	77件
対象種について	
・セイヨウオオマルハナバチ	41件
・ブラックバス等	12件
・カミソキガメ	1件
・クワガタ・カブトムシ等	9件
植物	1件
蝶	1件